平成 27 年度 春期 プロジェクトマネージャ試験 採点講評

午後Ⅱ試験

プロジェクトマネージャ試験では、論述の対象としている"プロジェクト"について、適切に把握して説明することが重要である。設問アでは、"プロジェクトの特徴"の論述を求めたが、以後に論述するプロジェクトに関する内容と関連性のない、又は整合しない特徴の論述が見られた。論述全体の趣旨に沿って、特徴を適切に論述してほしい。

問 1 (情報システム開発プロジェクトにおけるサプライヤの管理について)では、システム開発の成果物を請負で調達する場合に、発注者とサプライヤの間で作成した進捗の管理の仕組みと品質の管理の仕組みについて具体的に論述できているものが多かった。一方、請負で調達する場合、発注者側のプロジェクトマネージャはサプライヤの要員に対して直接指揮命令することができないので、サプライヤの責任者を通じた間接的な管理の仕組みが必要となるが、直接配下のメンバに対して指揮するような管理の仕組みの論述も見られた。

問 2 (情報システム開発プロジェクトにおける品質の評価,分析について)では、開発工程において定めた品質の評価指標の目標範囲からの逸脱の状況、逸脱の原因の分析について具体的に論述できているものが多かった。一方、逸脱による影響の分析について、プロジェクトの目標や特徴との関連で具体性に欠ける論述や、原因や影響への対応策、再発を防ぐための改善策について、それらの策と実施状況の監視方法との関係がプロジェクトマネージャの視点で不適切な論述も見られた。